

西村家住宅主屋

平成30年度

Vol.01

熊本地震被災文化財建造物復旧支援事業

- 建築年代 大正6年（1917）築
- 構造形式 木造2階建、西面入母屋造、棧瓦葺、真壁造
東・西面煉瓦造の防火壁

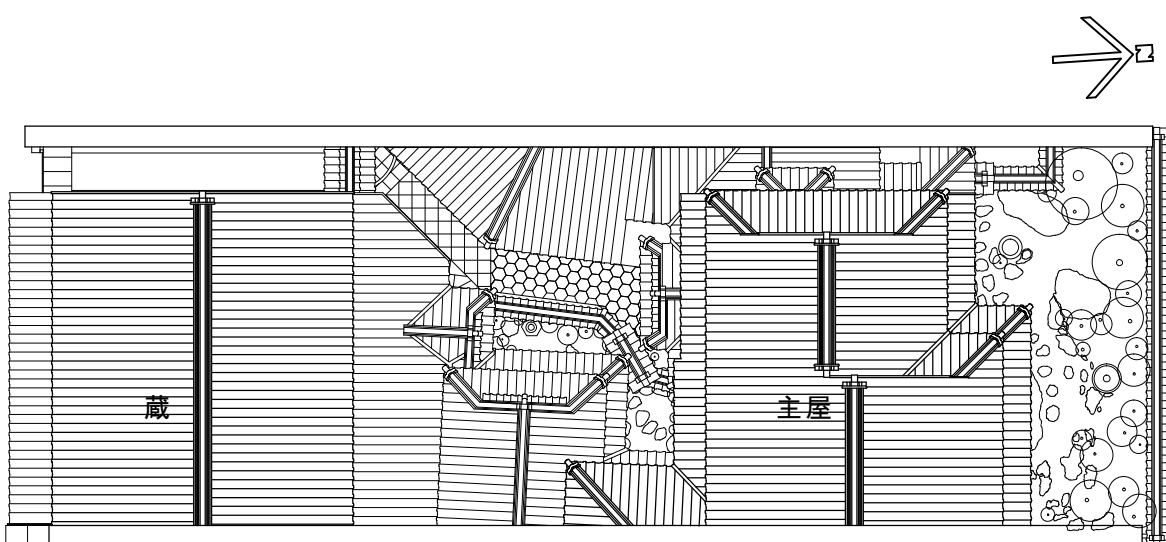
担当HM 山川 満清
設計監理 中島孝行アトリエ
施工 (株)中島組

■ 西村家の概要

西村家住宅は熊本城の南に位置し、歴史的建造物が残る新町古町地区内の県道24号線に南西して建つ。屋敷地の表より蔵、中庭を介して主屋と続き、裏は坪井川に面する。屋敷地の東西両面には煉瓦造の防火壁を設けている。所有者である西村氏の祖父清永喜八氏が大正6年（1917）に建築し、砂糖石油店を営んだ町家である。表の蔵は大壁土蔵造のミセで現在、貸店舗として活用。主屋は座敷の床、書院、下地窓等細部に意匠を凝らし、賓客をもてなすことを念頭にした造りとしている。また、坪井川から出入りすることが出来る石造の地下室も有する。現在、熊本市の景観重要建造物に指定されている。



主屋

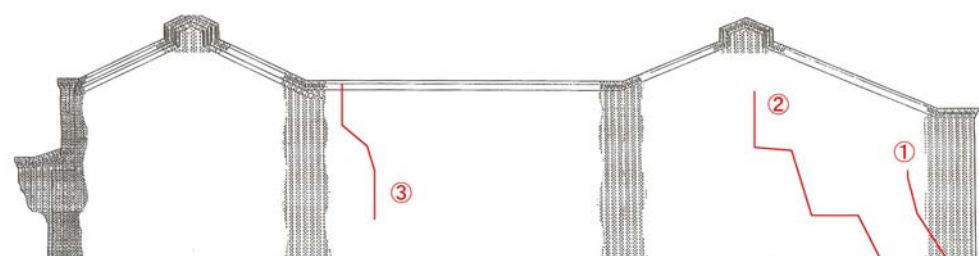


配置図

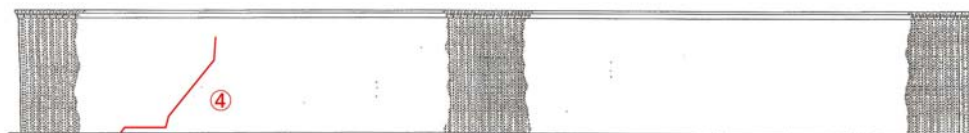


煉瓦造の防火壁

■ 被災状況



東面



西面

煉瓦造防火壁の亀裂



蔵 熊本市景観建造物助成事業にて復旧
外壁の剥離・亀裂、瓦の割れ・落下



北塀 礎石持ち出し石の亀裂

■煉瓦造防火壁の亀裂修理



1. 目地切り（10段程度）



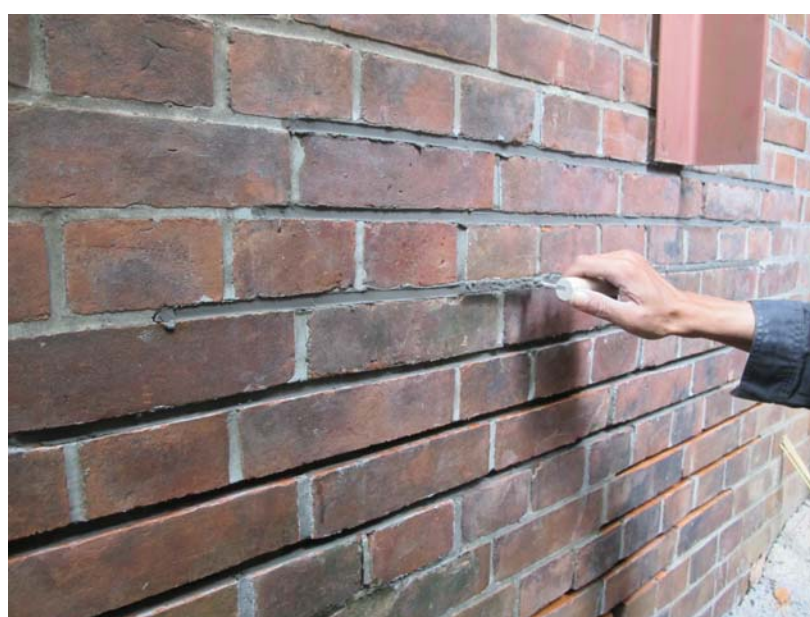
アラミドロッド 3m m



3. アラミドロッド挿入



2. 吸込み止め（NSハイフレックス）



4. プレミックスモルタル充填・目地押え

■外壁の修理



1. 控えの間外部修理前



2. 腰板解体



3. 木舞かき



4. 修理後

■中庭塀修理



1. 修理前 傾斜



2. 屋根解体 棟木の蟻害と腐朽



3. 軸組修理



4. 柱の根継ぎ



5. 門扉の腰網代修理



6. 門扉框の継手



7. 門扉修理後



8. 修理後

■北塀持ち出し石亀裂修理



1. 修理前



2. 持ち出し石の鉄骨補強

■柱の根継ぎ



1. 修理前



2. 金輪継ぎ



3. 縁框 雇いホゾ



4. 根継ぎ完了

■軸組の傾きと鴨居の開き（家起こし）



1. 鴨居の開き



2. 大砲で家起こし



3. 柱と鴨居の開きをベルトで締め付け



4. 修理後

■控えの間下地窓の修理



1. 修理前



2. 番付



3. 仕上黒漆喰の剥ぎ取り



4. トレンチカット

下地板 14mm 漆喰塗 1mm 中塗大直し 3mm
中塗 5mm 黒漆喰 3mm



5. 下地板 割れにエポキシ樹脂接着剤で修理



6. 下地板の修理



7. 中塗り



8. 修理後

■ 玄関内部壁の修理



1. 修理前



2. 中塗りこそげ落とし



3. こそげ落とし完了 ヒゲコ残し



4. 木づりに下地漆喰塗り



5. 木づり継目 麻ネット張り



6. 中塗り



7. ジュラックスの色見本と仕上下地材



8. 修理後

■2階縁内部壁の修理



1. 修理前



2. 仕上剥ぎ取り、こそげ完了



3. 荒壁塗りとヒゲコ打ち



4. 貫伏 麻ネット塗込み



5. 大直し中塗り・中塗り完了



6. 新旧塗継部 ファイバーネット取付



7. 仕上下地ベストアンダー塗り



8. 修理後 ジュラックス塗り

■その他工事



1. 煉瓦造防火壁笠木モルタル補修



2. 蔵と主屋の谷樋修理



3. 小屋裏の清掃



4. 庇野垂木 梁を貫通 金物止め

■床の間張り壁の復原（対象外工事）



1. 修理前 ビニールクロス仕上げ



2. 張り壁の木舞



3. 張り壁時代の写真



4. 張り壁復原 京和紙に金粉散し